







履歴およびディレクトリの使用方法



この項では、履歴およびディレクトリの使用方法について説明します。どちらの機能にアクセスする場合もディレクトリ ボタン  を使用します。


履歴の使用方法

電話機には、不在コール、発信コール、および着信コールを記録したコール履歴が保持されます。

電話機に表示される特定の回線の不在コール ディレクトリに、不在コールを記録するかどうかは、システム管理者が決定します。

目的	必要な操作
履歴を表示する	 > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。それぞれに最大 100 件のレコードを保存できます。
1 つのコール レコードの詳細を表示する	<ol style="list-style-type: none">1.  > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。2. コール レコードを強調表示します。3. [詳細] を押します。この操作により、着信番号、発呼番号、時刻、通話時間などの情報（発信履歴と着信履歴の場合のみ）が表示されます。
すべての履歴からすべてのコール レコードを削除する	 を押してから [クリア] を押します。
1 つの履歴からすべてのコール レコードを削除する	<ol style="list-style-type: none">1.  > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。2. コール レコードを強調表示します。3. [クリア] を押します（必要に応じて [次へ] ソフトキーを押して、[クリア] を表示します）。
1 つのコール レコードを削除する	<ol style="list-style-type: none">1.  > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。2. コール レコードを強調表示します。3. [削除] を押します。

目的	必要な操作
履歴からダイヤルする (別のコールに接続していない状態)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。 2. コール レコードを強調表示します。 <p>(注) [詳細] ソフトキーが表示される場合、そのコールはマルチパーティコールのプライマリ エントリです。後述する「ヒント」の項を参照してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集] を押します。次に、[<<] または [>>] を押します。番号を削除するには、[編集] を押した後、[削除] を押します (必要に応じて、[次へ] ソフトキーを押して、[削除] を表示します)。 4. オフフックにしてコールを発信します。
履歴からダイヤルする (別のコールに接続した状態)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。 2. コール レコードを強調表示します。 <p>(注) [詳細] ソフトキーが表示された場合、コールはマルチパーティコールのプライマリ エントリです。後述する「ヒント」の項を参照してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 表示された番号を編集する必要がある場合、[編集] を押します。次に、[<<] または [>>] を押します。番号を削除するには、[編集] を押した後、[削除] を押します (必要に応じて、[次へ] ソフトキーを押して、[削除] を表示します)。 4. [ダイヤル] を押します。 5. 元のコールの処理に対応するメニュー項目を、次の中から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> - [保留]: 最初のコールを保留にし、2 番目のコールをダイヤルします。 - [転送]: 最初の通話相手を 2 番目の通話相手に転送し、自分のコールを終了します (操作を完了するには、ダイヤルした後で [転送] をもう一度押します)。 - [会議]: 自分も含めすべての通話相手との間で会議コールを作成します (操作を完了するには、ダイヤルした後で [会議] ソフトキーまたは [会議] ボタンをもう一度押します)。 - [終了]: 最初のコールを切断し、2 番目のコールをダイヤルします。

目的	必要な操作
履歴内の回線が使用中であるかどうかを、その回線にコールを発信する前に確認する	ビジー ランプ フィールドのインジケータを確認します。「 BLF の使用による回線の状態の確認 」(P.50) を参照してください。
履歴の URL エントリからコールを発信する (SIP 電話機のみ)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [不在履歴]、[発信履歴]、または [着信履歴] を選択します。 2. ダイヤルする URL エントリを強調表示します。 3. エントリを編集する必要がある場合は、[編集] を押します。 4. @ アイコンが表示され、URL エントリの文字の編集を開始できることを示します。 5. [ダイヤル] を押します。

ヒント

- (SCCP 電話機/SIP 電話機) お使いの電話機に国際コールのログインを設定できる場合があります。これが設定されていると、通話履歴、リダイヤル、コールディレクトリの各エントリに「+」記号が表示されます。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。
- (SCCP 電話機のみ) 転送されてきたコールなどのマルチパーティ コールの完全なコール レコードを表示するには、該当のコール レコードを強調表示して、[詳細] を押します。詳細レコードでは、不在または着信のマルチパーティ コールごとに 2 つのエントリが、名前と番号とともに表示されます。
 - 最初のエントリ：直近に完了したマルチパーティ コール
 - 2 番目のエントリ：最初に完了したマルチパーティ コール



ディレクトリ ダイヤリング

設定に応じて、電話機で、社内ディレクトリ機能およびパーソナル ディレクトリ機能をサポートできます。

- 社内ディレクトリ：ご使用の電話機でアクセスできる社内の連絡先です。社内ディレクトリの設定および保守は、システム管理者によって行われます。
- パーソナル ディレクトリ：使用可能な場合に、ご使用の電話機および Cisco Unified CM ユーザ オプション Web ページから設定およびアクセスできる、個人用連絡先および関連付けられた短縮ダイヤルコードです。パーソナル ディレクトリは、Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳) とファースト ダイヤルで構成されます。
 - PAB は、個人用連絡先のディレクトリです。
 - ファースト ダイヤルは、すばやくダイヤルできるように、コードを PAB エントリに割り当てるために使用します。

電話機での社内ディレクトリの使用方法

社内ディレクトリを使用して、同僚にコールを発信できます。


目的	必要な操作
社内ディレクトリログからダイヤルする（別のコールに接続していない状態）	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [社内ディレクトリ] を選択します（名前は異なる場合があります）。 2. キーパッドを使用して、名前の全部、または一部を入力し、[検索] を押します。 3. ダイヤルするには、リスト項目を押すか、リスト項目までスクロールしてオフフックにします。
社内ディレクトリログからダイヤルする（別のコールに接続している状態）	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [社内ディレクトリ] を選択します（名前は異なる場合があります）。 2. キーパッドを使用して、名前の全部、または一部を入力し、[検索] を押します。 3. リストをスクロールして、[ダイヤル] を押します。 4. 元のコールの処理に対応するメニュー項目を、次の中から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> - [保留]：最初のコールを保留にし、2番目のコールをダイヤルします。 - [転送]：最初の通話相手を2番目の通話相手に転送し、自分のコールを終了します（操作を完了するには、ダイヤルした後で[転送]をもう一度押します）。 - [会議]：自分も含めすべての通話相手との間で会議コールを作成します（操作を完了するには、ダイヤルした後で[会議]ソフトキーまたは[会議]ボタンをもう一度押します）。 - [終了]：最初のコールを切断し、2番目のコールをダイヤルします。
ディレクトリ内の電話回線が使用中であるかどうかを確認する	Busy Lamp Field (BLF; ビジー ランプ フィールド) のインジケータを確認します。「 BLFの使用による回線の状態の確認 」(P.50) を参照してください。



ヒント


キーパッドの番号を使用して、電話スクリーンの文字を入力します。電話機のナビゲーション ボタンを使用して、入力フィールド間を移動します。

電話機でのパーソナル ディレクトリの使用方法

パーソナル ディレクトリ機能セットには、Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳) とファーストダイヤルが含まれています。この項では、電話機でのパーソナル ディレクトリの設定方法および使用方法について説明します。「[Web でのパーソナル ディレクトリの使用方法](#)」(P.80) も参照してください。

目的	必要な操作
パーソナル ディレクトリにアクセスする (PAB およびファーストダイヤルコードを使用する場合)	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [パーソナルディレクトリ] を選択します (名前は異なる場合があります)。 2. Cisco Unified Communications Manager のユーザ ID と PIN を入力し、[送信] を押します。
PAB エントリを検索します。	<ol style="list-style-type: none"> 1. パーソナル ディレクトリにアクセスし、[個人アドレス帳] を選択します。 2. 検索条件を入力し、[送信] を押します。 3. [前へ] または [次へ] を選択して、リスト内を移動できます。 4. 必要な PAB リスト項目を強調表示し、[選択] を押します。
PAB エントリからダイヤルする	<ol style="list-style-type: none"> 1. リスト項目を検索します。 2. そのリスト項目を強調表示し、[選択] を押します。 3. [ダイヤル] を押します (必要に応じて、[次へ] ソフトキーを押して、[ダイヤル] を表示します)。 4. 参加者の電話番号を入力します。 5. ダイヤルする番号を強調表示し、[OK] を押します。 6. もう一度 [OK] を押して、その番号にダイヤルします。
PAB エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. リスト項目を検索します。 2. そのリスト項目を強調表示し、[選択] を押します。 3. [削除] を押します。 4. [OK] を選択して、削除することを確認します。
PAB エントリを編集する	<ol style="list-style-type: none"> 1. リスト項目を検索します。 2. そのリスト項目を強調表示し、[編集] を押して名前または電子メールアドレスを修正します。 3. 必要に応じて、[電話] を選択して電話番号を修正します。 4. [更新] を押します。

目的	必要な操作
新規 PAB エントリを追加する	<ol style="list-style-type: none"> 1. パーソナル ディレクトリにアクセスし、[個人アドレス帳] を選択します。 2. [送信] を選択することで、[検索] ページにアクセスします（最初に検索情報を入力する必要はありません）。 3. [新規] を押します。 4. 電話機のキーパッドを使用して、名前と電子メール情報を入力します。 5. [電話] を選択し、キーパッドを使用して電話番号を入力します。必要なアクセスコード（9 や 1 など）を必ず含めます。 6. [送信] を選択して、エントリをデータベースに追加します。
ファースト ダイヤルコードを PAB エントリに割り当てる	<ol style="list-style-type: none"> 1. PAB エントリを検索します。 2. そのリスト項目を強調表示し、[選択] を押します。 3. [ファーストダイヤル] を押します。 4. ダイヤルする番号を強調表示し、[選択] を押します。 5. 番号に割り当てるファースト ダイヤル コードを強調表示し、[選択] を押します。
新規ファースト ダイヤルコードを追加する（PAB エントリを使用しない場合）	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [パーソナルディレクトリ] > [個人ファーストダイヤル] を選択します。 2. [ファーストダイヤル] を押します。 3. 割り当てられていないファースト ダイヤル コードを強調表示し、[選択] を押します。 4. [割り当て] を押します。 5. 電話番号を入力します。 6. [更新] を押します。
ファースト ダイヤルコードを検索する	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [パーソナルディレクトリ] > [個人ファーストダイヤル] を選択します。 2. [前へ] または [次へ] を選択して、リスト内を移動できます。 3. 必要なリスト項目を強調表示し、[選択] を押します。
ファースト ダイヤルコードを使用してコールを発信する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファースト ダイヤル コードを検索します。 2. 必要なリスト項目を強調表示し、[選択] を押します。 3. [ダイヤル] を押します。 4. [OK] を選択して、操作を完了します。

目的	必要な操作
ファースト ダイヤル コードを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファースト ダイヤル コードを検索します。 2. 必要なリスト項目を強調表示し、[選択] を押します。 3. [削除] を押します。
パーソナル ディレクトリからログアウトする	<ol style="list-style-type: none"> 1.  > [パーソナルディレクトリ] を選択します (名前は異なる場合があります)。 2. [ログアウト] を選択します。

ヒント

- システム管理者は、ユーザがパーソナル ディレクトリにログインするために必要なユーザ ID および PIN を指定できます。
- パーソナル ディレクトリでは、一定の時間が過ぎると自動的にログアウトされます。この時間制限は、設定によって異なります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。
- キーパッドの番号を使用して、電話スクリーンの文字を入力します。電話機のナビゲーション ボタンを使用して、入力フィールド間を移動します。
- お使いの電話機に国際コールのロギングを設定できる場合があります。これが設定されていると、通話履歴、リダイヤル、コール ディレクトリの各エントリに「+」記号が表示されます。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

